

## 短報

## シマバラソウの正名と分布 (山崎敬)

Takasi YAMAZAKI : On *Bergia serrata* Blanco and *B. ammannoides* Roxb.

琉球から北九州に見られるシマバラソウ (ミゾハコベ科) はアフリカ, インド, 東南アジア, オーストラリアに広く分布する *Bergia ammannoides* Roxb. に該当するとされているが, 花柄は長く 2-4mm, 果柄は長いもので 8mm にもなり, 萼片は 2mm, 果実は大きく径 2mm あり (図 1, b), 後者が果柄は 3mm 以下, 萼片は約 1mm, 果実の直径が約 1mm (図 1, a) であるとは異なる。このことはすでに Merrill (1907) が気が付いていて, フィリピンには両者があるとし, 果実の大きいものには *B. serrata* Blanco の名を使用した。その後 Backer (F1. Males. 4-3 : 205, 1951) は両者を同一のものとして合一してしまった。しかし, 花や果実の大型のものはフィリピン, 台湾, 日本にしか見られず, *B. ammannoides* との中間の形は見られない。Merrill の言うように別種として扱うのが妥当と考える。海南植物誌 (1964) や中国植物誌 (1990) でも両者を別種として扱って

る。それに拠ると海南島にも分布する。

*Bergia serrata* Blanco, F1. Filip. ed. 1 : 273 (1837) ; Merrill in Philip. J. Sci. Bot. : 2 : 431 (1907); Enum. Philip. Pl. 3 : 103 (1923); F1. Hainan. 1 : 374(1964); Zhang P. Y. & Zhang Y. J in F1. Reip. Pop. Sin. 50(2) : 135(1990).

*Bergia ammannoides* auct. non Roxb. : Makino in Bot. Mag. Tokyo 21 : 32(1907); Koidzumi in Act. Phytotax. Geobot. 2 : 223 (1933); Hara, Enum. Sperm. Jap. 3 : 191(1954); Hatusima, F1. Ryukyus : 417(1971); T. C. Huang in F1. Taiwan 3 : 788(1977).

Distr. Kyushu, Ryukyu, S. China and Philippines.

*Bergia serrata* differs from *B. ammannoides* by longer pedicels, larger flowers and larger capsules.

(東京大学理学部附属植物園)

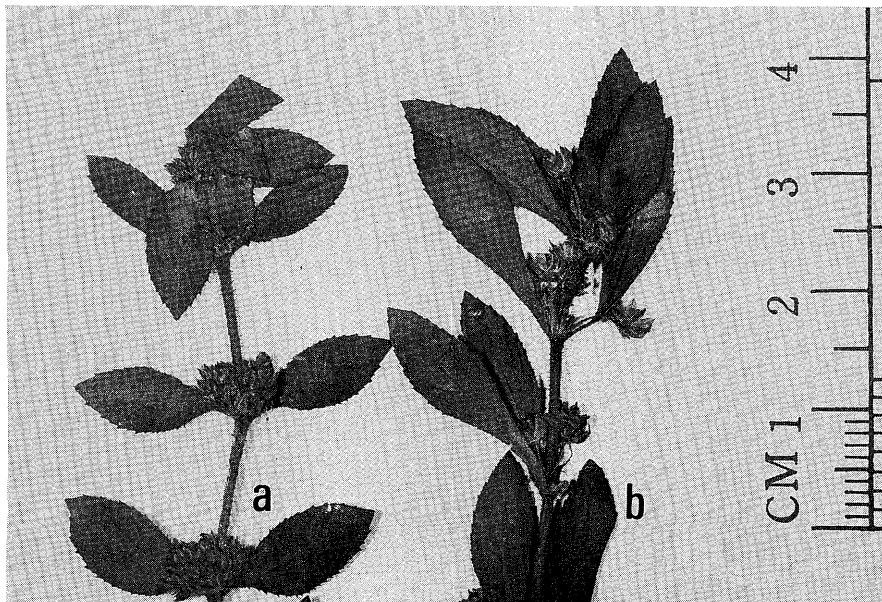


Fig. 1. a. *Bergia ammannoides* Roxb. Tonkin, Sontay(Pièrre, Feb. 1938, no. 6282). b. *B. serrata* Blanco. Ryukyu, Okinoerabujima(K. Nagai).